「ゆりほん教育遊学２０２６」募集要項

2026 年 4 月

秋田県由利本荘市

も　く　じ

１．ゆりほん教育遊学（留学）について	ページ
（１）教育留学 ＝ ゆりほん教育遊学	3
（２）ゆりほん教育遊学の特徴	3
２．由利本荘市・実施地域等の紹介	4
（１)由利本荘市について	4
（２)東由利地域について	4
（３)アクセス	4
３．学校の紹介	5
４．滞在施設の紹介	6
５．募集内容について	7
（１)受入期間	7
（２)定　員	7
（３)募集対象	7
（４)プログラム	8
（５)参加に係る経費	8
（６)市からのサポート	8
（７)中止等について	9
６．オンライン面談について	9
７．手続きの流れついて	１０
（１)申込期間	１０
（２)手続き・体験までの流れ	１０

◆問い合わせ先

＜全般について＞

由利本荘市役所 企画振興部 移住支援課

所在：〒０１５－８５０１ 秋田県由利本荘市尾崎１７

電話：0184-24-6247　　mail　iju@city.yurihonjo.lg.jp

移住・定住応援サイト：https://yurihonjo-teiju.jp/

＜市の教育について＞

由利本荘市教育委員会　学校教育課

所在：〒０１５－８５０１ 秋田県由利本荘市西目町沼田字弁天前 40 番地 61

電話　0184-32-1330　　mail　　gakko@city.yurihonjo.lg.jp

1．ゆりほん教育遊学（留学）について

（1）教育留学 ＝ ゆりほん教育遊学

現在通う学校に籍をおきながら、地方の学校を体験することのできる仕組み＝ 教育留学 ＝が、全国各地で実施されています（事業名称、呼称は各地で異なります）。

お子さんにとって、地方と都市の両面を知り、地域の人との交流を通して、新たな視点や気づきを得る機会、多様な価値観を育む環境を提供しています。

この教育留学を由利本荘市では「ゆりほん教育遊学」という名称で実施します。

ゆったりと流れる時間の中で過ごす田舎暮らしは、小・中学生のお子さんにとって、そして保護者にとって、きっと気づきや、学びの機会になるものと考えています。

また、この体験を通して本市が思い出の地となり、「ただいま」、「おかえり」と言い合える関係が構築できればと願っております。

（2）ゆりほん教育遊学の特徴

■「体験入学型」

住民票や学籍の異動が不要な「体験入学型」として実施し、親御さんや現在通っている学校の負担軽減を図ります。学校受入期間は 2 週間まで。

※学籍異動（転校手続き）の必要な「区域外就学制度」ではありません。

■「出席日数としてカウント可能」

由利本荘市内の学校に通った出席日数も在籍校の出席日数として認めることができます。

在籍校の承認が必要となるため、由利本荘市教育委員会で調整します。

■「保育園から小・中学校に通う兄弟での参加が可能」

由利本荘市では、令和 4 年度から保育園を舞台にした移住体験事業 ～子育て＋田舎暮らし体験～「 ゆりほん”保育園”遊学」を実施しており、これにあわせ「ゆりほん”教育”遊学」を行うことで、未就学児～小・中学生の兄弟のいるご家族まで幅広く受け入れていきます。

２．由利本荘市・実施地域等の紹介

（１）由利本荘市について

由利本荘市は、秋田県の南西部に位置する「山・川・海」、四季折々の自然景観が美しいまちです。平成１７年に８つの市町が合併し誕生した県内一広いまちです。主力産業は、農業と電子部品産業の製造です。古くから農業と工業が調和し、発展してきました。

＊人　口　　７４，７０７　人（県内４位）
＊世帯数　　２８，３６２　世帯
＊面　積　１，２０９．５９　㎢（県内１位）

※人口・世帯数：令和２年国勢調査

（２）東由利地域について

旧東由利町。湧き水に恵まれ、蛙や牛の鳴き声が聞こえるのどかな地域です。稲作のほか畜産が盛んです。

ブランド牛「秋田由利牛」は、きめ細かくサシ（霜降り）が入った肉質の良さなどから、県内はもとより首都圏からも注目されています。

温泉施設、オートキャンプ場、スキー場などがあり、アウトドアの好適地。
「ゆりほん保育園遊学」の実施場所でもあります。

＊地域人口　　２，６０５人（2026.3.31 現在）

（３）アクセス

■航空機を利用した場合

＊羽田空港－（約 60 分）　　－秋田空港
　秋田空港－（車で約 60 分）　－由利本荘市東由利

■秋田新幹線を利用した場合

（最寄り駅は秋田駅ではなく大曲駅）
＊東京駅―（約３時間６分）　　－大曲駅
　大曲駅―（車で約 45 分）　　－由利本荘市東由利

※上記のほか、「上越新幹線」、「高速バス」等でもお越しになることもできます。詳細はお気軽にご相談ください。
※東由利地域から由利本荘市中心部までは車で約 30 分かかります。

3．学校の紹介

由利本荘市東由利地域にある市立の小学校と中学校で児童生徒を受け入れします。
いずれも各学年１学級 25 名に満たない、クラスみんなの顔がよく見える学校です。

学校名	**東由利小学校**	**東由利中学校**
校　　舎		
所　　在	由利本荘市東由利法内字宮ノ前 243 https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/higashiyuri-es/	由利本荘市東由利老方字台山 85 https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/higashiyuri-jh/
校　　長	沼倉　友和	菊地　邦彦
児童・生徒数	６５人（R8.4.1 現在） １年生　８人　２年生　９人 ３年生　１２人　４年生　１３人 ５年生　１０人　６年生　１３人	５１人（R8.4.1 現在） １年生　２２人 ２年生　１２人 ３年生　１７人
募集家族数	２組程度（2 校合計）	
受入日数	５日以上１０日以内（滞在；７日以上１４日以内）	
スポ少部活動	野球、卓球、バドミントン、ミニバス* ＊活動地域まで車で 30 分程	野球（男子）、卓球（男女）、バスケットボール（女子）、吹奏楽部 （スポ少）バドミントン
学校の特徴・メッセージ	学校教育目標を「夢いだき　花を咲かそう　東由利の子」とし、児童一人一人が自分らしい花をたくさん咲かせながら成長できるよう、教職員全員が一人一人を支援しています。縦割り活動を充実させ、児童同士の関わりを大事にしています。遊びはもちろん、花やサツマイモの植栽活動、マラソンや縄跳びなどの体力つくりも縦割り班で励まし合いながら行っていて、学年を超えて仲良しです。アットホームな東由利小学校にぜひいらしてください。	本校は、学校教育目標を『志を高く　校訓「英知」「創造」「共生」』としています。 どの学年も互いに協力し合う気持ちが強く、温厚で落ち着いており、学習面・生活面ともに前向きに取り組めることが本校生徒のよさです。 　少ない人数だからこそ、運動会や学校祭などの学校行事はもちろんのこと、授業や生徒会活動など日常的に生徒と先生が協力し、共に楽しい東由利中学校をつくっています。

４．滞在施設の紹介

「ゆりほん保育園遊学」でも利用されている市営住宅を利用いただきます。食事等は各自となります。

＊市営住宅　由利本荘市東由利老方字吉野 12-1

・構造　木造平屋建て（車庫付き）２ＬＤＫ

・設備　プロパンガス、浴室、水洗トイレ（男女別）、ガスコンロ、調理道具、食器、テレビ　ほか

＊学校まで　・小学校まで；車で５分（1.9 ㎞）

・中学校まで；車で３分（1.1 ㎞）

※登下校は原則保護者による送迎となります。

徒歩通学も可。中学校は自転車通学可。

＊周辺施設　コンビニ（ローソン）、スーパー、温泉施設、直売所、公園など

＜外観＞

＜キッチン・ダイニング＞

＜バスルーム＞

＜洋室＞

５．募集内容について

（１）受入期間

下記期間内の１週間（登校は５日）以上２週間以内

期間Ⅰ	７月　１日（水）～　７月２１日（火）
期間Ⅱ	８月２４日（月）～　９月１８日（金）
期間Ⅲ	１０月１３日（火）～１０月２６日（月）
期間Ⅳ	１月１９日（火）～　１月３１日（日）

受入れ日数：７日以上１４日以内

滞在は最大３０日以内延長可ですが、学校は体験扱いのため２週間以内が限度となります。希望日数で調整します。

◎申込状況、学校行事等の関係でお断りする場合もあります。

正式な日程は仮申込み後の面談を経て決定となります。

（２）定　員

２組程度（２校合計）

（３）募集対象

次の要件を全て満たすご家族

❶秋田県外在住の小中学生（小１～中２）の子供がいるご家族

※保育園入園対象年齢（０歳児～５歳児）の子供がいる場合、**保育園遊学との同時参加も可能**です。

❷移住・田舎暮らしに関心がある、地方と関わりを持ちたい、秋田の教育に関心がある

❸対象となる子供と保護者で参加できること

※両親や祖父母等を含め、**滞在期間中の途中参加や入れ替わりも自由**とします。

❹由利本荘市までお越しになれるご家族

❺滞在期間中、自炊可能なご家族

❻学校や地域住民と協調し、生活できるご家族

❼車の運転ができるご家族

❽体験中の写真及び動画等について、市 Web サイト等への掲載に協力できるご家族

(4)プログラム

プログラムの基本構成は次のとおりです。この基本プログラムに参加決定したご家族と事前打合せを行い、最終プログラムを構成していきます。

＜平日のプログラム＞

＊子　供…小学校及び中学校体験入学。

放課後は各種スポ少、部活動、「えみの森」での学童クラブ等の体験。

＊保護者…現在のお仕事をリモートワーク、学校見学、農業体験や地域交流など

＜休日のプログラム＞

＊家　族…農業体験・地域交流、または家族で自由行動。

～ミニトマト等の野菜収穫体験、里山散策、鍋っこ、きりたんぽづくりなど～

(5)参加に係る経費

宿泊料、寝具代、レンタカー負担金、学校集金、本市までの交通費などが必要となります。レンタカーは市で手配し費用の一部をご負担いただきます。

【例】親２人、子（中学生）１人で２週間滞在する場合　約２０万円（目安）

・宿泊費	2,000 円	× 14 日 =	28,000 円
・寝具代	3,500 円	× 3 式 =	10,500 円
・レンタカー負担金	3,500 円	× 14 日 =	49,000 円
・給食費*1（概算）	約 340 円	× 10 日 =	3,400 円
・教材費*2	10,000 円	× 1 式 =	10,000 円
・本市までの交通費*2	35,000 円	× 3 人 =	105,000 円
		合　計	205,900 円

*1小学生は給食費無償

*2は参加者によるため概算金額。

この他、滞在期間中の食事代、地域・農業体験料、燃料代等は別途。

(6)市からのサポート

①公共交通機関を利用して来市した場合、市より交通費の一部を助成。

例）関東からお越しの場合、交通費に対し１家族上限 30,000 円を補助

②滞在期間中のレンタカーを市で手配します。レンタカー代は１日 3,500 円ご負担いただき、それを超える金額は市が助成します。燃料代については全額参加者負担となります。

（7）中止等について

ゆりほん教育遊学の開催にあたっては、市、学校および関係団体において万全を期して進めてまいりますが、各種自然災害や学校での感染症流行、滞在施設の不具合など主催者側の都合により、予告なく中止または延期させていただく場合がございます。中止を決定した段階で生じた現地までの交通費（キャンセル料）などは参加申込者のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

6．オンライン面談について

お申込みいただいた方を対象に、順次オンライン（Zoom）による面談を実施いたします。

面談内容

＊プログラム

＊滞在施設について

＊参加料

＊市からの助成制度　など

お申し込み後、事務局よりメールにてご連絡し、オンライン面談の日時を調整させていただきます。なお、事務局から連絡がない場合は、お手数ですがお電話にてご連絡ください。

7．手続きの流れについて

（1）申込期間

２０２６年５月１５日（金）～１２月２３日（水）（定員に達し次第終了）

◎遅くとも体験の１カ月前までにお申込みください。

（2）手続き・体験までの流れ

❶フォームより仮申込み

フォームより仮申込みください。

https://forms.gle/SvDzDQJJvT8LRub96

○申込みいただいた場合、事務局より受信確認及びオンライン面談の日程調整についてメールを送信します。

○３日以内に返信がない場合は、恐れ入りますが、事務局まで電話等にてご確認ください。受信確認のメールがない場合、受付されていないものとします。

教育遊学
仮申込みﾌｫｰﾑ

❷オンライン面談

平日９時～１６時の時間帯で３０分程度。希望日時は調整させていただきます。

面談にあわせ調査表を提出いただきます（データ提出可)。

❸在籍校へ連絡

在籍している学校に教育遊学（留学）を希望していることを連絡していただきます。

並行して由利本荘市教育委員会からも在籍校へ連絡し調整いたします。

❹書類提出

在籍校と調整とれ次第、由利本荘市教育委員会から書類を送付しますので、記入していただき（在籍校を通して提出する物と、市へ直接提出する物があります)、住民票（世帯全員記載のもので提出日から遡って１カ月以内のもの）と合わせ提出いただきます。

この後、正式に受け入れが決定となります。

❺正式決定後

来訪に向けた詳細打合せをオンラインにて行います。

（移動手段、来訪日時詳細、滞在施設の説明、周辺施設等の説明など）